

## 大飯3号機加圧器スプレイライン配管溶接部における事象の水平展開（追加検査）の考え方について（案）

- 大飯発電所3号機加圧器スプレイライン配管溶接部の事象については、供用期間中検査（I S I）の中で発見しており、当該箇所は、構造不連続部であって運転時の発生応力が高くなる箇所として定点選定された箇所であることから、I S Iは有効に機能していたものと考える。
- 一方、原因調査の結果、今回の事象は「溶接時の過大入熱による硬化に起因するS C C」と判断しており、溶接時の過大入熱は溶接影響（T I G + S M A W溶接）によって生じたものと推定し、「溶接時の過大入熱による硬化に起因するS C C」の観点でも設備の健全性確認を行う必要がある。
- したがって、当該事象の水平展開については以下の考え方で実施し、設備の健全性を確認していくこととする。

### ①大飯3号機 加圧器スプレイライン

- 当該系統は定点で傷が確認されていたことから、当該定点以外の全ての溶接箇所を対象に溶接影響が懸念される箇所を抽出し、追加検査を実施する。

### ②大飯3号機 その他系統、他プラント

- 大飯3号機のその他系統および他プラントについては、I S Iが有効に機能していることから、系統を代表する定点を対象に溶接影響が懸念される箇所を抽出し、追加検査を実施する。
- 検査の結果、同様の傷が確認された場合は、①と同様の対応を行う。